# (6箱方式テンプレート) (論文／事例などのタイトル）

### (論文／事例の出典)

## CrePSの「6箱方式」による記述

### (記述者名、日付)

## 【第1箱】　発端の問題状況　（ユーザの具体的問題）

(発端の問題状況、論文／事例などの意図、など)

## 問題を定義する

## 【第2箱】　書き出した問題　（適切に定義された具体的問題）

(根本原因、問題の難しさの中核)

(課題宣言文、しようとしていること）

## 問題を分析する

## 【第3箱A】　現在のシステムの理解

(現在のシステムの理解、現在のシステムのメカニズムなど）

## 【第3箱B】　理想のシステムの理解

（理想のシステムの理解、目標への方向づけ。など）

## アイデアを生成する

## 【第4箱】　新システムのためのアイデア

（新システムのためのアイデア、解決に向けた基本となる新しい概念、など）

## 解決策を作り上げる（解決策を構築する）

## 【第5箱】　作り上げた解決策案（概念的解決策）

（概念的解決策、作り上げた解決策案、解決策の提案、など）

## 解決策を実現する

## 【第6箱】　実現した解決策

（実現した解決策、解決策実現のための活動、など）

（今後するべき実現活動など）